

昭		年 月 日	独立歩兵第七九三大隊略歴
20			
7	7		
9	9	8	通称号 奮励才三七五五部隊
8	8	8	
8	8	8	
21	9	27	略 歴
25	19	15	
12	10	30	
自			摘要
至			
<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 錦州省阜新において編成完結。 歩兵才二四一連隊よりの差出人員を基幹として在満応召者をもつて編成。 日「ソ」開戦により通化省渾江に移動。 渾江着。 停戦。 現地応召者召集解除。 通化において武装解除。 吉林にて作業才二〇一、才二〇二、才二〇二一將校各大隊に編入。 黒河および琿春經由入「ソ」。</p> <p>隊長 大尉 川原田 金 蔵</p>			

0898

至自		昭	年 月 日	略 歴	独 立 歩 兵 第 七 九 四 大 隊 略 歴	通 称 号 奮 励 才 三 七 五 五 六 部 隊				
		20								
9	8	7								
21	15	27	24	23	17	15	12	30	8	軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 錦州省阜新において編成完結。 歩兵才二四一、二四二連隊よりの差出人員を基幹として在満応召者をもつて編成。 通化省臨江着。 臨江において停戦。 現地応召者召集解除。 通化に移動。 臨江―通化間にて武装解除。 吉林作業第二〇一、第二〇二、第二〇三、将校各大隊に編入。 黒河経由入「ソ」。
隊長		大尉 岩崎源蔵								
		摘要								

0899

至自		昭	年 月 日	独立混成第一三四旅団挺進大隊略歴 通称号 奮励才三七五五七大隊
		20		
9 9 8	8 8 8 8 8	7 7		
20 17 27	25 15 12 10	30 8	略	歴
隊長 少佐 峰 岸 喜代志 黒河および琿春經由入「ソ」。 吉林において作業才二〇二、才二一一各大隊に編入。 通化において武装解除、その後吉林に移動。 臨江において停戦。 通化省臨江着、当地付近の警備。 錦県出発。 才一〇八師団各歩兵連隊からの差出人員を基幹として在満応召者をもつて編成。		軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 錦州省錦県において編成完結。	摘要	

0900

独立混成第一三四旅団砲兵隊略歴										
通称号 奮励才三七五八部隊										
略歴										
昭	年	月	日							摘要
20	7	7	8							
	8	8	10							
	8	8	13							
	8	8	16							
	8	8	19							
	8	8	24							
	8	8	25							
	8	27								
	9	4								
	9	9	17							
<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。</p> <p>錦州省錦西において編成完結。</p> <p>砲兵才一〇八連隊よりの差出人員を基幹として在満応召者をもつて編成。</p> <p>錦西出発。</p> <p>通化省臨江県石人溝着。</p> <p>臨江着。</p> <p>現地応召者召集解除。</p> <p>通化に移動。</p> <p>通化において武装解除。</p> <p>吉林省吉林に移動</p> <p>吉林において作業才二〇二大隊（長 中尉 石川静馬）に編入。</p> <p>吉林出発黒河經由入「ソ」</p> <p>隊長 少佐 大江 政之助</p>										

0901

昭和20年		略	歴	摘要
年	月日			
7	7			
7	8			
7	30			
8	10			
8	11			
8	15			
8	19			
8	25			
8	28			
9	17			

通称号 奮励才三七五九部隊
 独立混成第一三四旅団工兵隊略歴
 軍令陸甲才一〇六号により編成下令。
 錦州省錦西において編成完結。
 才一〇八師団工兵隊よりの差出人員を基幹として在満忠召者をもつて編成。
 錦西出発石人溝に移動。
 通化省石人溝着。
 臨江着、同地で停戦。
 臨江において現地応召者召集解除。
 通化に移動武装解除。
 吉林作業才二〇二大隊(長 石川 中尉)に編入。
 吉林発黒河經由入「ソ」。
 隊長 中尉 水鳥川 弘 文

0902

		昭 20		7		8		8		8		8		8		8		7		7		7	
		9		9		9		8		8		8		8		8		8		7		7	
		17		5		1		27		25		22		15		13		11		30		8	
		略		略		略		略		略		略		略		略		略		略		略	
<p>独立混成第一三四旅団通信隊略歴</p> <p>通称号 奮励才三七五六〇部隊</p> <p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。</p> <p>錦州省錦西において編成完結。</p> <p>才一〇八師団通信隊よりの差出人員を基幹として在満応召者をもつて編成。</p> <p>通化省通化に移動。</p> <p>通化出発。</p> <p>臨江着。</p> <p>在満召集者解除。</p> <p>通化において武装解除。</p> <p>通化出発。</p> <p>吉林着。</p> <p>吉林において作業才二〇二大隊（長 石川 中尉）に編入。</p> <p>黒河經由入「ソ」。</p> <p>隊長 中尉 西川 教 三</p>																							
摘要																							

0903

独立混成第一三四旅団輜重隊略歴										
通称号 奮励才三七五六一部隊										
略 歴										
昭	20	年	月	日	略 歴					
7	7				軍令陸甲才一〇六号により編成下令。					
7	30				錦州省錦西において編成完結。					
8	10				才一〇八師団輜重隊よりの差出人員を基幹として在満応召者をもつて編成。					
8	11				錦西出発。					
8	11				通化省石人溝着。					
8	13				石人溝移動。					
8	15				臨江着。					
8	15				在満召集者召集解除。					
8	25				通化において武装解除。					
8	27				吉林着、吉林作業才二〇二大隊に編入。					
9	17				黒河經由入「ソ」。					
隊長 中尉 松 谷 喜代夫										
摘 要										

0904

昭 19 9	年 月 日	略 歴
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9
至自 昭 20	7 7 7.5 1 11 11 9	7 7 7.5 1 11 11 9

第一一遊撃隊略歴

通称号 満才九八〇部隊 強才三七八一〇部隊
 (才三方面軍臨時遊撃隊)

軍隊区分により才三方面軍及才四軍隷下部隊からの差出し人員をもつて才三方面軍臨時遊撃隊を齊々哈爾において編成、同日才三方面軍司令官の指揮に入る。

編成

本部 (長 中佐 有富和夫)

大隊 三

遊撃隊編成基幹要員の集合教育を齊々哈爾において実施。

遊撃隊編成要員の総合教育(野外訓練)を齊々哈爾札蘭屯、神武屯において実施。

才一大隊を才四軍司令官の指揮に入らしめて齊々哈爾に残置し、本部才二、三大隊は奉天省新民に移駐。

軍令陸甲才一〇六号により第一一遊撃隊編成下令。

臨時遊撃隊(除才一大隊)を基幹として才三方面軍隷下部隊からの差出し人員をもつて新民において編成完結、同地において遊撃戦準備。

摘要

3000

0905

自至自至自至

8 8 8 9 9 9 10 11

15 16 23 26 142 146

停戦。

奉天に集結。

奉天鉄西において武装解除。

奉天作業才一八、才五〇大隊等に編入。

奉天出發。

黒河經由入「ソ」。

隊長 大佐 有富和夫

0906

第三九師団司令部略歴											
通称号 藤才六八六一部隊											
略歴											
年 月 日											
昭 14	昭 6	昭 8	昭 10	昭 10	昭 10	昭 10	昭 15	昭 17	昭 18	昭 20	昭 7
6	1	9	17	26	13	24	30	1	1	3	12
<p>軍令陸甲才二一号により編成下令。 広島において編成完結。 宇品港出帆。 漢口上陸。 湖北省黄 河に到着。 宜昌作戦のため黄 河を出発。 宜昌作戦終了後湖北省荆門に移動し垸地に駐屯。 移駐のため荆門出発同日湖北省当陽着。 以降江南作戦、常德作戦参加。 軍令陸甲才三六号により臨時編成（編成改正）下令。 編成完結。 移駐のため湖北省当陽出発。 （途中 応城において約一ヶ月駐屯） 満支国境山海関通過。</p>											
摘要											

0907

	9	9	9	9	8	8	7
	25	15	12	2	22	10	26
師団長 中將 佐々 真之助			四平街にて作業大隊に編入。 四平出発。 黒河經由入「ソ」。	終戦。	四平街において武装解除。	日ソ開戦により四平街に移動。	四平省海龍に到着同地に約一週間駐屯。

0908

昭													年	月	日	略	歴	摘	要
14																			
15																			
至	自	至	自	至	自	至	自	至	自	至	自	至	昭						
6	5	5	5	5	5	4	4	4	4	2	2	1	12	10	10	10	8	6	
7	31	30	17	16	11	10	23	22	13	7	25	21	22	20	25	19	8	1	30
<p>軍令陸甲才二一号により編成下令。 広島において歩兵才一一連隊補充隊の人員を基幹として編成完結。 宇品港出帆。 湖北省漢口上陸。 湖北省武昌および漢陽着、同日より同地付近の警備並に戦闘に参加。 湖北省京山県多宝湾新家場および黄陂県夏店付近の戦闘に参加。 移駐のため漢口出発。 湖北省夏店、および黄陂県河口鎮着、同日より同地付近の警備。 湖北省黄安県七里坪檀樹崗付近の戦闘に参加。 宜昌作戦参加のため河口鎮駐屯部隊同地出発、夏店駐屯部隊は二十三日出発。 混山付近の戦闘に引続き襄陽北方に向う追撃戦に参加。 西部大洪山系の掃蕩作戦に参加。 王家県付近の戦闘参加。 漢水渡河作戦および湖北省荆門付近の戦闘に参加。</p>																			

歩兵第二三二連隊略歴

通称号 藤才六八六四部隊

		昭 昭		昭 昭		至自		至自		至自		至自							
		20 19		18 17		10 10		3 1		昭 16		7 6							
9	8	8	8	7	4	4	7	5	10	10	10	3	3	1	1	11	11	7	6
10	17	15	上旬	9	24	2	1	1	26	31	1	25	23	26	23	30	13	10	8
<p>湖北省当陽付近および黄家集付近の戦闘に参加、爾後引き続き黄家集付近の警備。</p> <p>漢水作戦に参加。</p> <p>予南作戦に参加。</p> <p>移駐のため黄家集出発。</p> <p>湖北省江陵县沙市着、同日より同地付近の警備。</p> <p>長沙作戦に参加。</p> <p>湖北省宜昌に移駐、午後同地付近の警備。</p> <p>軍令陸甲才三六号により臨時編成（編成改正）下令。</p> <p>編成改正完結。</p> <p>移駐のため宜昌出発、同日宜昌県龍泉舖着、午後同地付近の警備。</p> <p>移駐のため宜昌県龍泉舖出発。</p> <p>漢文圍境山海関通過。</p> <p>四平着。</p> <p>新京において停戦。</p> <p>四平において武装解除。</p> <p>四平において作業大隊編成。</p>																			

0910

561の3

		10	9
		18	16
	連隊長 大佐 福永 勇吉	黒河経由入「ソ」。	四平出發。

0911

昭 至 自		至 自 昭		至 自 昭		昭		年 月 日	歩兵第二三二連隊略歴							
18		16		15		14										
7	7	5	10	10	4	2	1	12	12	11	11	10	10	10	8	6
1	1	1	21	1	16	26	23	16	10	20	12	11	18	9	1	30
<p>軍令陸甲才二一〇号により編成下令。 広島において歩兵才四二連隊補充隊の人員を基幹として編成完結。 宇品港出発。</p> <p>湖北省漢口上陸、同日より同地付近の警備。 湖北省荆門県黄家集着。同日より同地付近の警備。 漢水作戦に参加。</p> <p>移駐のため黄家集出発。 萬城着、同日より同地付近の警備。 予南作戦に参加。</p> <p>湖北省沙市に移駐。 長沙作戦に参加。</p> <p>軍令陸甲才三六号により臨時編成（編成改正）下令。 編成改正完結。</p> <p>湖北省当陽に移駐、同日より同地付近の警備。</p>																
摘 要																

0912

至	自	至	自	至	自	昭 20
9	9	9	9	8	8	7 7 4
27	18	10	10	21	27	27 22 12
<p>移駐のため湖北省当陽出發。 満支国境（山海関）通過。 主力は満洲公主嶺着。 主力は四平において武装解除。 作業才六、才七、才八大隊等に編入。 四平出發。 黒河經由入「ソ」。</p> <p>連隊長 大佐 山田正吉</p>						

0913

昭 14														年	月	日	略	歴	摘要											
至 自																														
7	6	6	5	5	5	5	4	4	2	1	12	10	10							10	10	8	6							
10	8	7	3	1	3	1	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1													
<p>軍令陸甲才二一号により編成下令。 広島において歩兵才四二連隊補充隊の人員を基幹として編成完結。 宇品港出帆。 湖北省黄冈県陽邏上陸、同日同地付近の警備ならびに作戦参加。 陽邏出発。 湖北省黄冈県柳子港着、同日より同地付近の警備。 湖北省京山県多宝湾新家場および河口鎮付近の戦闘に参加。 湖北省新洲に移駐、同日より同地付近の警備。 宜昌作戦のため新洲出発。 混山村近の戦闘に引続き襄陽北方に向う追撃戦に参加。 西部大洪山系掃蕩戦参加。 王家集付近の戦闘参加。 漢水渡河作戦に参加。 湖北省当陽付近戦闘および宜昌に向う追撃戦並に東方機動による八角廟付近</p>																														

歩兵第二三三連隊略歴

通称号 藤才六八六部隊

0914

陽平隊

至	自	至	自	至	自	至	自	昭	至	自	至	自	昭	至	自	至	自
								20					18				
9	9	9	9	8	8	7	7	7	5	7	5	10	10	7	1	1	1
27	18	13	10	10	21	20	下 旬	中 旬	22	21	1	1	31	1	10	26	22
<p>の警備</p> <p>漢水作戦に参加。</p> <p>予南作戦に参加。</p> <p>湖北省当陽および荆門景楸刀石に移駐、同日より同地付近の警備。</p> <p>長沙作戦に参加。</p> <p>軍令陸甲才三六号により臨時編成（編成改正）下令。</p> <p>編成改正完結。</p> <p>移駐のため当陽および荆門を出発。</p> <p>満支国境山海関通過。</p> <p>四平省揚木林着。</p> <p>陽木林において武装解除。</p> <p>作業才六、才七、才八、各大隊に編入。</p> <p>四平出発。</p> <p>黒河經由入「ソ」。</p> <p>連隊長 大佐 富 永 一</p>																	

0915

野砲兵第三九連隊略歴												
通称号 藤才六八六八部隊												
略歴												
摘要												
昭	昭	昭										
20	18	14										
9	9	9	8	8	7	6	7	5	10	10	8	6
22	12	10	18	初旬		28	1	1	19	8	1	30
<p>軍令陸甲才二一号により編成下令。</p> <p>野砲兵才五連隊補充隊の人員を基幹として広島において編成完結。</p> <p>宇品港出帆。</p> <p>湖北省漢口上陸、爾後湖北省鐘祥県荆門県当陽県内の戦闘、警備に従事す。</p> <p>又その間宜昌、漢水、予南作戦に参加。</p> <p>軍令陸甲才三六号により臨時編成（編成改正）下令。</p> <p>編成改正完結。</p> <p>移駐のため漢江出発。</p> <p>満支国境山海関通過。</p> <p>四平到着。</p> <p>四平において武装解除。</p> <p>四平において作業大隊編入。</p> <p>四平出発。</p> <p>黒河經由入「ソ」。</p>												

0916

二
十
内

連隊長 中佐 佐野芳蔵

至 自 至 自 自 自 自 自 自 自 自										昭 昭 昭			年	月	日	略	歴	摘	要	
										18	15	14								
8	8	7	7	7	7	5	5	7	6	5	6	2	7	4	10	1	10	8	6	昭 14
20	13	23	10	18	7	20	12	1	25	1	下旬	15	10	13	1	19	8	1	30	昭 14
<p>軍令陸甲才二一号により編成下令。 工兵才五連隊補充隊の人員を基幹として広島において編成完結。 宇品港出帆。 湖北省漢口上陸。爾後湖北省内各地の警備ならびに戦闘に参加。 宜昌作戦に参加、同作戦後湖北省荆門に移駐、同日より同地付近の警備。 宜昌付近の警備。 軍令陸甲才三六号により臨時編成（編成改正）下令。 湖北省当陽界河溶鎮に移駐、同日より同地付近の警備。 編成改正完結。 移駐のため河溶鎮出発。 滿支国境山海関通過。 通化省朝陽鎮着。 四平省揚木林に移動。 四平において武装解除。</p>																				

工兵第三九連隊略歴

通称号 藤才六八六九部隊

0918

	9	9	9
	25	15	12
	連隊長 中佐 今井 洗	黒河経由入「ソ」。	四平出発。 作業大隊に編入。

0919

											第三九師団通信隊略歴		
											通称号 藤第六八七〇部隊		
											略歴		
											摘要		
昭 20	昭 18	昭 17	昭 15								昭 14	年 月 日	
8	8	7	5	7	5	4	4	10	10	10	6		
21	15	21	13	1	1	頃	13	19	8	1	30		
<p>昭20 作業才六大隊編入。</p> <p>昭18 四平着。</p> <p>昭17 山海関通過。</p> <p>昭15 移駐のため湖北省当陽県当陽出發。</p> <p>昭14 編成改正完結。</p> <p>昭13 軍令陸甲才三六号により臨時編成(編成改正)下令。</p> <p>昭13 頃 荆門より湖北省当陽に移駐、同日より同地付近の警備ならびに作戦参加。</p> <p>昭13 宜昌作戦後湖北省荆門に移駐、同日より同地付近の警備。</p> <p>昭13 宜昌作戦のため黄陂出發。</p> <p>昭13 爾後湖北省黄陂付近の警備。</p> <p>昭10 湖北省漢口上陸。</p> <p>昭10 字品港出帆。</p> <p>昭10 工兵才五連隊補充隊の人員を基幹として広島において編成完結。</p> <p>昭10 軍令陸甲才二一号により編成下令。</p>													

0920

<p style="text-align: right;">10 9</p>
<p style="text-align: right;">18 10</p>
<p style="text-align: right;">四平出発。 黒河經由入「ソ」</p> <p style="text-align: center;">隊長 大尉 和田 外喜雄</p>

0921

		至自至自至自												昭		昭		昭		昭		年	
		昭20												18		17		15		14		月	
		7												5		8		1		10		日	
		1												1		17		19		8		1	
		10												3		3		1		25		14	
		20頃												3		3		1		25		14	
		12												9		8		7		8		6	
		9												8		8		7		6		5	
		12												9		8		7		6		5	
		10												9		8		7		6		5	
		20頃												9		8		7		6		5	
		3												9		8		7		6		5	
		3												9		8		7		6		5	
		1												9		8		7		6		5	
		1												9		8		7		6		5	
		17												9		8		7		6		5	
		19												9		8		7		6		5	
		8												9		8		7		6		5	
		1												9		8		7		6		5	
		30												9		8		7		6		5	
		軍令陸甲才二一号により編成下令。																				略	
		輜重兵才五連隊補充隊の人員を基幹として広島にて編成完結。																				略	
		宇品港出帆。																				略	
		湖北省漢口上陸、同日より同地付近の警備ならびに輸送業務。																				略	
		湖北省当陽に移駐、同日より同地付近の警備ならびに輸送業務。																				略	
		湖北省当陽鵞嶺に移駐。																				略	
		軍令陸甲才三六号臨時編成（編成改正）下令。																				略	
		編成改正完結。																				略	
		移駐のため先発として連隊本部、第一中隊は鵞嶺出発。																				略	
		滿支国境（山海関）通過。																				略	
		海龍着、同地において後発隊を待つうち日ノ開戦となり四平街に移動。																				略	
		四平街、奉天等にて武装解除。																				略	
		四平街に集結。																				略	
		作業才四大隊編成。																				略	
																						摘要	

輜重兵第三九連隊略歴

通称号 藤才六八七一部隊

略歴

摘要

0922

	10 9
	30 25
<p>連隊長 大佐 田 中 昇 三</p> <p>後発自動車部隊の才二、才三、中隊は転進中北支新郷付近において終戦となり 所在部隊に合流した。</p> <p>黒河經由入「ソ」。</p> <p>四平街出発。</p>	

0923

至自至自												昭		昭		昭		昭		年 月 日	略 歴	通称号 藤才六八七二部隊
												18	17	15	14	6	8	10	10			
8	8	7	7	7	7	5	7	5	10		4	10	10	8	6	23	14	下旬	中旬	中旬	下旬	
<p>四平において武装解除。</p> <p>四平に移動。</p> <p>四平省海竜着。</p> <p>滿支国境山海関通過。</p> <p>移駐のため当陽出發。</p> <p>編成改正完結。</p> <p>軍令陸甲才三六号臨時編成（編成改正）下令。</p> <p>当陽県当陽に移駐。</p> <p>同作戰後湖北省荆門に移駐、同地付近の警備ならびに師団管下の兵器業務。</p> <p>宜昌作戰参加。</p> <p>漢口上陸、同日より同地付近の警備。</p> <p>宇品港出發。</p> <p>歩兵才一一連隊補充隊の人員を基幹として広島において編成完結。</p> <p>軍令陸甲才二一号により編成下令。</p>												摘要										

第三九師団兵器勤務隊略歴

0924

選	1	2	3	4	5	6	7	8	9	9	9	
下	1	2	3	4	5	6	7	8	9	12	10	
<p>武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局 武備局</p>									<p>隊長 少佐 龍 沢 勇 雄</p>	<p>黒河經由入「ソ」。</p>	<p>四平出発。</p>	<p>才一三作業大隊に編入。</p>

5800

0925

														年 月 日			略 歴					
																				第三九師団野戦病院略歴 通称号 藤才六八七四部隊		
昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭									
14	15	16	17	18	20	20	21	22	23	24	25	26	27	28								
6	3	5	7	11	5	7	11	5	7	11	5	7	11	5								
30	5	20	3	10	1	1	3	16	13	25	24	28	28	28								
<p>軍令陸甲才二一号により編成下令。 広島において編成完結。 宇品港出発。 漢口上陸。 湖北省河口鎮にて病院開設。 宜昌作戦参加のため山田少佐以下四〇名黃陂に移動。 荊門着。 湖北作戦に参加。 湖北省当陽に移駐。 軍令陸甲才三六号により臨時編成（編成改正）下令。 編成改正完結。 移駐のため当陽出発。 満支国境山海関通過。 四平省海龍に到着、師団命令により野戦病院を開設。</p>														摘 要								

0926

至自至自							
	12	11	10	10	8	8	8
	1	20	5	1	21	12	11
	海龍出発。 四平に到着、四平省立病院において病院開設。 四平において武装解除。 作業大隊編成。 四平出発。 黒河經由入「ソ」。 病院長 軍医少佐 城島 実						

0927

第三九師団病馬廠略歴												
通称号 藤才六八七六部隊												
年月日												
略歴												
摘要												
昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭
14	15	15	17	17	18	20	20	20	20	20	20	20
6	6	4	4	7	7	7	7	7	7	7	7	7
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
6	6	4	4	7	7	7	7	7	7	7	7	7
30	30	23	23	29	29	31	31	31	31	31	31	31
下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
廣島において編成完結。	宇品港出発。	漢口上陸。	湖北省黄陂着。同日より同地付近の警備。	宜昌作戦参加。	湖北省荆門に移駐。同日より荆門付近の警備。	長沙作戦参加。	当陽に移駐。	軍令陸甲才三六号により臨時編成(編成改正)下令。	編成改正完結。	当陽出発。	満支国境山海関通過。	吉林省海龍着。

0928

至自至自至自自
12 11 12 9 10 9 8 8 8
上中 12 15 旬 旬 24 7 26 10 12
<p>四平に移動。 四平において武装解除。 作業大隊編成。 黒河着。 入「ソ」。</p> <p>廠長 大尉 山村 節雄</p>

0929

										昭 20	年 月 日	第一四八師団司令部略歴 通称号 富嶽才三七三二部隊									
										8			7								
										26			22	15	17	9	9	9	8	8	5
師団長 中將 末光元広										軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊および才一〇一警備司令部を基幹とし在 満応召者をもつて編成完結。 爾後新京付近の警備。 停戦。 新京において武装解除。 新京才五作業大隊に編入。 新京出発。 黒河經由入「ソ」。 将校は新京将校大隊に編入。 新京出発。 黒河經由入「ソ」。 黒河經由入「ソ」。										略	歴

0930

					昭 20	年 月 日	歩兵第三八三連隊略歴 通称号 富嶽才三七三二三部隊	
					8			略
9	9	8	8	7	5			
	18	1	22			10	歴	
隊長 大佐 鈴木 親三千					黒河經由入「ソ」。 同地において才一作業大隊に編入。 同地において武装解除 爾後新京付近の警備。 結。 吉林省新京において才七四兵站勤務隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成完			軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 略
					摘要			

0931

昭 20	年	歩兵第三八四連隊略歴 通称号 富嶽才三七三三四部隊
8 7	月	
5 10	日	
至 自 至 自 至 自	略 歴	<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成完結。 爾後新京付近の警備。 新京において武装解除。 同地において才二、才四、作業大隊に編入。 新京出発。 黒河経由入「ソ」。</p> <p>隊長 少佐 坂田 英</p>
9 9 9 9 9 8		摘 要
19 18 12 8 10 5 20		

0932

至自		昭	年 月 日	歩兵第三八五連隊略歴 通称号 富嶽才三七三二五部隊	
		20			
9 9 9	9 8	8 7			
30 18 11	10 20	5 10	略	歴	
<p>隊長 少佐 加賀田 作</p>		<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成 完結。爾後新京付近の警備。 新京において武装解除。 同地において才三作業大隊に編入その後、新京才一作業大隊及混成才三作業 大隊に編成替。 新京出発。 黒河經由入「ソ」。</p>		摘	要

0933

					昭 20	年 月 日	略 歴	第一四八師団挺進大隊略歴 通称号 富嶽才三七三二六部隊		
					8 7					
					5 10					
隊長 大尉 蓮田 誠					9 18	9 8	9 5	8 19	8 5	<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成 完結。 爾後新京付近の警備。 新京特別市南嶺において武装解除。 新京において才四、作業大隊に編入。 新京出発。 黒河經由入「ソ」。</p>
										摘 要

0934

		昭 20		年 月 日		略 歴	通称号 富嶽才三七三二七部隊	野砲兵第一四八連隊略歴	
		9	9	8	7				5
		17	3	2	20	5	10		
		<p>軍令陸甲才一〇六号により繰成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて繰成 完結。 爾後新京付近の警備。 同地において武装解除。 新京において才五作業大隊に編入。 新京出発。 黒河經由入「ソ」。</p>							
		<p>隊長 中佐 武田 条彦</p>							
								摘 要	

0935

						昭	年 月 日	工兵第一四八連隊略歴 通称号 富嶽才三七三二八部隊				
						20						
						7						
						8	5	略 歴				
						8	10					
						9	22					
隊長 少佐 横田次郎						黒河經由入「ソ」。	新京出発。	新京才一三作業大隊に編入。	新京東光小学校において武装解除。	爾後新京付近の警備。	吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成 完結。	軍令陸甲才一〇六号により編成下令。
								摘要				

0936

昭和		年	月	日	略	歴	摘	要
20	7							
8	5							
9	9	9	8	8	7			
22	10	5	19	5	10			
<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成 完結。 爾後新京付近の防衛ならびに通信業務に任じた。 同地において武装解除。 同地において才一三作業大隊に編入。 新京出発。 黒河經由入「ソ」。</p> <p>隊長 少佐 有賀正孝</p>								

第一四八師団通信隊略歴

通称号 竄獄才三七三二九部隊

0937

至自至自		昭	年 月 日	輜重兵第一四八連隊略歴
		20		
9 9 9 9	9 8	8 7		
13 10 12 10	5 20	5 10	略	通称号 富嶽才三七三三〇部隊
<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成 完結。 爾後同地付近の警備。 主力は吉林省孟家屯、一部は吉林省南嶺において武装解除。 南嶺自動車隊兵舎に移動新京才一四作業大隊に編入その後新京才二、才一三 作業大隊に編成替。 新京出発。 黒河經由入「ソ」。</p>			歴	
<p>隊長 少佐 早川喜三郎</p>			摘要	

0938

						昭 20	年 月 日	略 歴	第一四八師団兵器勤務隊略歴 通称号 富嶽才三七三三一部隊
						7			
						8	5	軍令陸甲才一〇六号により編成下令。 吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成 完結。 爾後新京付近の警備。 新京において武装解除。 同地において才七作業大隊に編入。 新京出発。 黒河經由入「ソ」	隊長 大尉 海田官一
						9	8		
						9	1		
						9	9		
						9	11		
								摘 要	

0939

		昭和20年		年月日		略歴	摘要	
		9	9	8	8			7
		11	1	17	5	10		
		<p>通称号 富嶽才三七三三二部隊</p> <p>第一四八師団病馬廠略歴</p>						
		<p>軍令陸甲才一〇六号により編成下令。</p> <p>吉林省新京において才七四兵站警備隊の基幹人員と在満応召者をもつて編成 完結。</p> <p>新京において武装解除。</p> <p>同地において才七作業大隊に編入。</p> <p>黒河經由入「ソ」。</p>						
		<p>廠長 獸中尉 細川 甚六</p>						

0340

昭 20										自 至 自 至 自 至 自 至					昭 19		年 月 日	独立工兵第四〇連隊第二中隊略歴	通称号 敏才一四八六部隊
9	9	8	8	8	8	6	11	11	7	6	4	3	2						
10	5	20	12	8	2	30	4	3	130	8	15	15							
<p>昭 20</p> <p>9 9 8 8 8 8 6 11 11 7 6 4 3 2</p> <p>10 5 20 12 8 2 30 4 3 130 8 15 15</p> <p>昭 19</p> <p>2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31</p>															略	歴			
<p>軍令陸甲才一一号により編成下令。</p> <p>天津において近衛工兵才二連隊を基幹として編成完結。</p> <p>京漢作戦に参加、黄河渡河並に交通作業に従事。</p> <p>洛陽付近の警備ならびに交通作業に従事。</p> <p>才一二軍司令官の指揮下において鄭州付近の警備ならびに「ウ」号作戦に参加。</p> <p>南陽付近の交通作業に従事。</p> <p>満洲転進のため衡陽出発。</p> <p>鄭州出発。</p> <p>満支国境（山海関）通過。</p> <p>新京着。</p> <p>才三〇軍直轄として工兵才一四八連隊長の指揮下に入る。</p> <p>新京において武装解除。</p> <p>作業才一三大隊に編入。</p> <p>新京出発。</p>															摘要				

0941

	9
	22
	黒河經由入「ソ」。
隊長 中尉 生駒 啓三	

0942

													昭 18	年 月 日	第六三師団司令部略歴 通称号 陣才二九九一部隊			
													自 昭 20					
													自 昭 19					
10	9	9	8	8	8	6	6	6	5	4	7	4	12	9	6	6	軍令陸甲才三六号により編成下令。 北京において、独立混成才一五旅団司令部を基幹として編成完結。 昭和十八年秋冀西作戦（オ号作戦）に基づく討伐に参加。 河南および京漢作戦に基づく討伐に参加。 燕京道作戦に基づく討伐に参加。 移駐のため主力は北京出發。 山海関通過。 興安南省、主力通遼着、同地付近の警備。 通遼より、奉天省文官屯に移駐。 文官屯において武装解除。 奉天市北陵に移動。 奉天才一三作業大隊に編入。 奉天出發。 黒河経由入「ソ」。	略 歴
2	16	10	30	15	10	13	13	10	15	20	28	5	10	15	30	1	摘 要	

0943

	師團長
	初代
	中將
	田中
	健
	勤
	一
	川
	岸
	〃
	二代

												昭 18	年 月 日	第六六旅団司令部略歴 通称号 陣才一八八四部隊				
自至 昭 20		自至 昭 19		自至 昭 19		自至 昭 19		自至 昭 19		自至 昭 19		昭 18						
9	8	8	8	6	6	6	5	4	12	11	9	4			2	12	9	6
18	20	15	13	15	13	11	15	20	15	17	30	1	4	15	9	1	30	1
奉天出発。 奉天（北陵大学校）に移動、同地編成の作業大隊に編入。 文官屯において武装解除。 奉天省文官屯に移駐。 主力は四平省双遼県鄭家屯着、同地付近の警備。 山海関通過。 満洲に移駐のため主力北支保定発。 燕京道作戦に基づく作戦に参加。 昭和十九年秋季冀西作戦に基づく討伐に参加。 河南および京漢作戦に基づく討伐に参加。 北支、白洋淀周辺および西南方地帯掃蕩作戦に参加。 独立混成才一五旅団司令部を基幹として北支、河北省保定において編成完結。 昭和十八年秋季冀西作戦に基づく討伐に参加。 軍令陸甲才三六号により編成下令。												略	歴					
												摘	要					

3360

0945

10

16

黒河經由入「ソ」。

	旅団長
二代	初代
“	少将
下	田
枝	中
龍	信
男	男

三行
内

0946

至自至自至自													昭	年	月	日	略	歴	摘	要																																																																																																																																																																	
昭 昭													18																																																																																																																																																																								
20 19													6	6	6	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																
9	9	8	8	6	6	6	5	4	6	4	12	8	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																			
13	10	15	14	14	12	10	16	20	18	10	16	30	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																			
奉天発。													奉天作業才六大隊に編入。													奉天着。武装解除。													金宝屯出発。													主力四平省、金宝屯（鄭家屯の南六キロ）着、教育訓練													山海関通過。													満洲に移駐のため主力は河北省望都出発。													燕京道作戦に基づく討伐に参加。													河南作戦に基づく討伐に参加。													昭和十八年秋季冀西作戦に基づく討伐に参加。													同日より同地付近の警備。													編成完結。													河北省保定において、独立混成才一五旅団、独立歩兵才七七大隊を基幹として													軍令陸甲才三六号により編成下令。												

独立歩兵第七七大隊略歴

通称号 陣才二九九二部隊

略 歴

摘 要

0947

	9
	30
	黒河經由入「ソ」。
	大隊長 初代 中佐 船木 健次郎
	二代 少佐 石野 武

0948